

学会領域運営員報告 第66回年次大会（新潟大学）

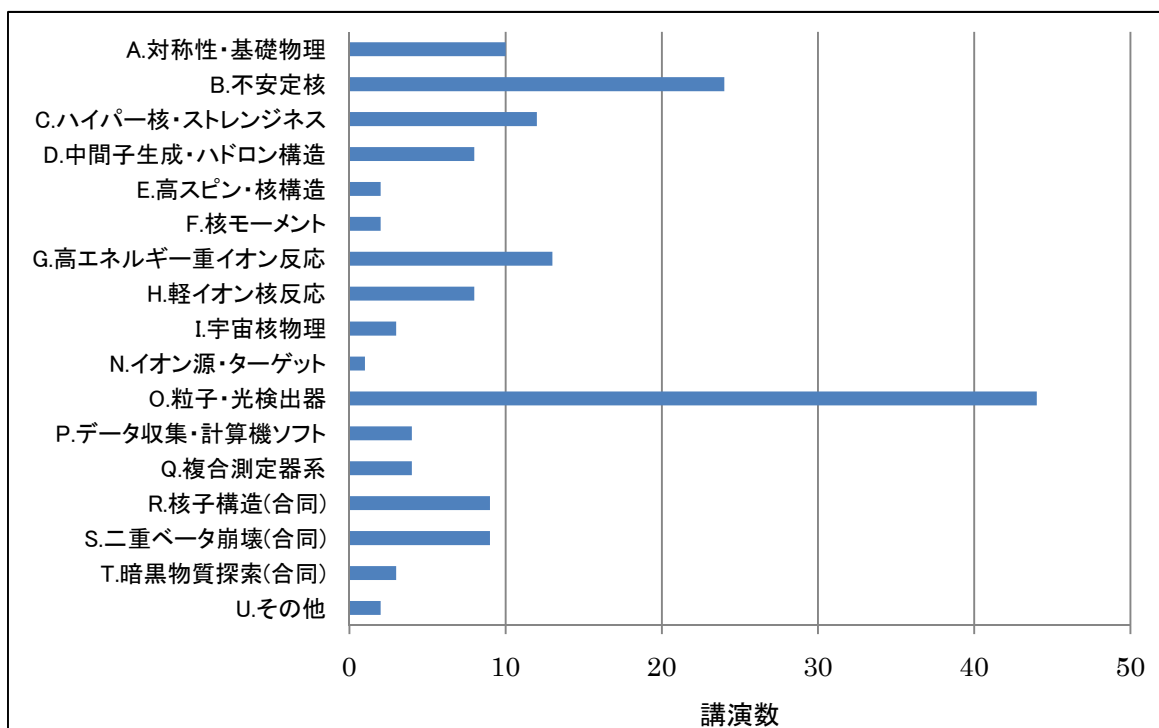
実験核物理領域運営委員： 三部 勉（KEK）、川畑 貴裕（京大理）

実験核物理領域一般申込

一般申込件数は159件（2010年春は143件）でした（キーワード毎の件数は下図参照）。多数の申し込みありがとうございます。

次回以降、以下の点をよろしくご注意ください。

- ✓ キーワードは必ず指定してください。今回、未記入が4件ありました。基本的に第1キーワードに基づいてセッションを決定しています。
- ✓ 合同セッションを希望する際には、合同先の領域名を指定してください。
- ✓ プログラム決定後のプログラム変更要請は、できるだけご遠慮ください。



今回から新たに「素粒子実験・核物理測定器合同セッション」（37講演）を新設しました。実験核物理領域からは、「O.粒子・光検出器」を第一キーワードに選択した講演のうち、希望のあった18件を合同セッションに配置しました。

招待講演

- ✓ 田村 裕和（東北大理）「ハイパー核ガンマ線分光の展開」
実験核物理、理論核物理合同
- ✓ Dirk Rischke（University of Frankfurt）
「Recent progress in relativistic dissipative fluid dynamics」
理論核物理、実験核物理合同

企画講演

- ✓ Joachim Maruhn（University of Frankfurt）
「Structure and reactions of neutron-rich nuclei studied with TDHF approach」
理論核物理、実験核物理合同

若手奨励賞受賞記念講演

- 6件（選考結果に関する2件の講演を含む）※理論核物理、実験核物理合同
- ✓ 下田 正（阪大理）「実験核物理領域 若手奨励賞の選考結果について」
 - ✓ 近藤 洋介（東工大理工）「1中性子分離反応を用いた非束縛核 ^{13}Be の分光」
 - ✓ 大西 哲哉（理研仁科セ）
「ウランビームの飛行核分裂反応を用いた新同位元素の生成と発見」
 - ✓ 中務 孝（理研仁科セ）「理論核物理領域 若手奨励賞の選考結果について」
 - ✓ 鷺山 広平（ブリュッセル自由大）
「時間依存平均場理論に基づく原子核間ポテンシャルと散逸係数の微視的導出」
 - ✓ 阿部 喬（東大理）「有効場理論を用いた格子計算による低密度中性子物質の性質の解明」

シンポジウム

- 4件（実験核物理が主領域のものは2件）
- ✓ RIBF と RCNP における核物理のクロスオーバー（8講演）
（実験核物理領域，理論核物理領域）
 - ✓ 核子構造の3次元的理解に向けて（5講演）
（実験核物理領域，素粒子論領域，素粒子実験領域，理論核物理領域）
 - ✓ 物理と原子力（6講演）
（ビーム物理領域，実験核物理領域，素粒子実験領域，領域1，領域2）
 - ✓ 極限高強度場の科学（8講演）
（領域2，ビーム物理領域，理論核物理領域，実験核物理領域）